慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	『史学』第八七巻総目次
Sub Title	The consolidated content of volume 87
Author	
Publisher	三田史学会
Publication year	2018
Jtitle	史学 (The historical science). Vol.87, No.4 (2018. 9) ,p.139(583)- 141(585)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00100104-20180900-0139

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

『史学』第八七巻総目次

論文

宋元明代の浙東士大夫と仏教　浅井　紀（一）

アフシャール朝ナーデル・シャーによるマシュハドの都市開発整備事業　杉山　隆一（三三）

明代福建の宗族と風水林
―万木林説話をめぐって―　魏　郁欣（六七）

康有為のシンガポール滞在（一九〇〇年）とその華人社会への影響に関する考察　持田　洋平（八七）

「ギルドの再評価」と徒弟制度
―産業革命前夜のバルセローナにおける絹産業（一七七〇年―一八三四年）を一例に　山道　佳子（一〇七）

フランドル地方のベギンホフ：一三世紀の発明
―中世という時代に女性の自立が可能だったのはなぜか―　上條　敏子（一三九）

二〇一六年度ベイティン遺跡（パレスチナ自治区）における考古学的発掘調査　杉本智俊・菊池　実・稲野裕介・間舎裕生（一六五）

弘法大師伝を語る媒体
―絵巻・版本・曼荼羅に注目して―　西　弥生（二二五）

戦前期東京における電気鉄道の設立と展開
―城東電気軌道・王子電気軌道を事例として―　三科　仁伸（二五七）
中世イスラーム世界の女性医療者
紀元二～三世紀の東地中海地域におけるシナゴーグの建設
―考古学的遺構とユダヤ碑文の分析に基づいて―　尾崎貴久子（二八五）
南京国民政府期の経済建設と粤漢鉄道の事故多発問題
―一九三六年の全線開通後を事例として―　藤澤　綾乃（三一三）
十六世紀前半におけるフランス王国財政の転機
―財務官僚ジャック・ドゥ・ボーヌの事例を通して―　大野　絢也（四四五）
二〇一七年度ベイティン遺跡（パレスチナ自治区）における考古学的発掘調査
杉本智俊・菊池　実・渡部展也・稲野裕介・間舎裕生（五一七）

シンポジウム「環地中海都市の慈善と救貧―中世から近世へ―」
序言　長谷部史彦（三四一）
中近世ヨーロッパ都市の慈善と救貧
―ブルッヘの〈聖霊ターフェル〉の活動を中心に―　河原　温（三四五）
近世オスマン帝国都市の慈善と救貧　藤木　健二（三六五）
コメント一　中近世スペインの慈善（救貧）研究の視点から　関　哲行（三八五）
コメント二　宗派を越える慈善と救貧
―アンダルス史の視点から　佐藤健太郎（三九五）

書評
戸部健著『近代天津の「社会教育」―教育と宣伝のあいだ―』　宮原　佳昭（一九七）
安松みゆき著『ナチス・ドイツと〈帝国〉日本美術―歴史から消された展覧会―』　山本　晶子（四〇一）
ジャンカルロ・カザーレ著『オスマン帝国の「大航海時代」』　相磯　尚子（四〇九）
彙報　（二〇五）（四一九）（五五七）
第八七巻総目次　（五八三）